

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月7日

上場取引所 大

上場会社名 ソレキア株式会社

コード番号 9867 URL <http://www.solekia.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小林 義和

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 宮崎 雅司

TEL 03-3732-1132

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	4,011	△10.7	△118	—	△113	—	△80	—
24年3月期第1四半期	4,493	12.3	△173	—	△169	—	△110	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △103百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △116百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△8.48	—
24年3月期第1四半期	△11.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	10,762	5,390	50.1
24年3月期	11,716	5,531	47.2

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 5,390百万円 24年3月期 5,531百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	4.00	4.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,500	2.9	10	—	10	—	△10	—	△1.06
通期	20,000	6.3	240	—	240	—	100	—	10.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 有
④ 修正再表示 ： 無
(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	10,169,610 株	24年3月期	10,169,610 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	723,034 株	24年3月期	722,128 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	9,446,885 株	24年3月期1Q	9,449,145 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料1ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	1
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	1
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	1
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) セグメント情報等	7
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要もあり、概ね回復基調にありますが、米国の景気回復の遅れ、欧州債務危機への懸念、円高の進行、新興国景気の減速感など、景気の先行き不透明感を背景に、依然として厳しい状況にありました。企業のICT投資につきましても、こうした国内景気の先行き不透明感を背景に、投資への慎重な姿勢を継続しており、当社グループを取り巻く経営環境は、厳しい状況が続きました。

このような経営環境のもと、当社グループの第1四半期連結累計期間の売上高は、システムソリューション、フィールドサービス分野では堅調に推移しましたが、前年同期に大型商談により大幅に増加した情報・通信機器の減少により、40億11百万円（前年同期比10.7%減）となりました。

損益面につきましては、情報・通信機器および電子デバイスの売上減少が減益要因となりましたが、前年同期のような一時的な不採算システム開発案件がなくなったことやフィールドサービスの伸長などにより、営業損失は前年同期に比べ54百万円改善の1億18百万円（前年同期は1億73百万円の営業損失）となり、経常損失1億13百万円（前年同期は1億69百万円の経常損失）、四半期純損失80百万円（前年同期は1億10百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

「首都圏」は、システムソリューション、フィールドサービスの売上が増加したものの、電子デバイスの需要の低迷、情報機器の大型商談の反動減の影響もあり、売上高は22億49百万円（前年同期比17.9%減）となりました。

損益面につきましては、売上高の減少により、営業損失1億54百万円（前年同期は1億11百万円の営業損失）となりました。

「東日本」は、システムソリューション、情報機器が減少し、売上高は9億1百万円（前年同期比1.7%減）となりました。

損益面につきましては、システム部門の効率低下の解消、フィールドサービスの稼働の改善、販売費及び一般管理費の減少により、営業損失5百万円（前年同期は75百万円の営業損失）となりました。

「西日本」は、車載用半導体が好調に推移するとともに医療、公共商談、フィールドサービス分野が伸長し、売上高は8億6百万円（前年同期比3.2%増）となりました。

損益面につきましては、売上増加と採算が好転したことにより、営業利益49百万円（前年同期比145.6%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、9億54百万円減少し、107億62百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が6億51百万円、電子記録債権が92百万円、商品が77百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が18億53百万円減少し流動資産が9億48百万円減少したことなどによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、8億13百万円減少し、53億71百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が6億8百万円、賞与引当金が2億5百万円減少したことなどによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、1億40百万円減少し、53億90百万円となりました。その主な要因は、四半期純損失、剰余金の配当により利益剰余金が1億17百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の業績の状況等を勘案した結果、業績は概ね見込みどおりに推移しており、平成24年5月11日に公表いたしました平成25年3月期の連結業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第 1 四半期連結会計期間より、平成24年 4 月 1 日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第 1 四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成24年 6 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,795,941	4,447,748
受取手形及び売掛金	4,717,439	2,863,731
電子記録債権	99,235	191,831
商品	410,893	488,851
仕掛品	112,271	145,392
その他	276,974	325,104
貸倒引当金	△3,596	△2,420
流動資産合計	9,409,159	8,460,240
固定資産		
有形固定資産	698,833	706,536
無形固定資産	115,062	116,267
投資その他の資産		
投資有価証券	319,727	286,719
敷金及び保証金	549,461	561,490
繰延税金資産	575,377	571,478
その他	53,110	63,474
貸倒引当金	△3,919	△3,551
投資その他の資産合計	1,493,757	1,479,612
固定資産合計	2,307,654	2,302,416
資産合計	11,716,813	10,762,657
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,285,003	1,676,640
短期借入金	1,080,000	1,080,000
未払法人税等	51,487	12,649
賞与引当金	299,300	94,100
受注損失引当金	12,574	2,866
その他	806,205	889,895
流動負債合計	4,534,571	3,756,152
固定負債		
退職給付引当金	1,467,337	1,450,715
役員退職慰労引当金	124,398	104,782
資産除去債務	58,671	60,144
固定負債合計	1,650,407	1,615,642
負債合計	6,184,979	5,371,795

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成24年 6 月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 293, 007	2, 293, 007
資本剰余金	2, 359, 610	2, 359, 610
利益剰余金	1, 005, 504	887, 644
自己株式	△137, 205	△137, 320
株主資本合計	5, 520, 916	5, 402, 941
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10, 917	△11, 835
為替換算調整勘定	—	△244
その他の包括利益累計額合計	10, 917	△12, 079
純資産合計	5, 531, 834	5, 390, 861
負債純資産合計	11, 716, 813	10, 762, 657

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第 1 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月 30 日)
売上高	4,493,575	4,011,806
売上原価	3,839,337	3,307,168
売上総利益	654,238	704,637
販売費及び一般管理費	828,116	823,543
営業損失 (△)	△173,878	△118,905
営業外収益		
受取配当金	4,922	4,167
為替差益	—	2,039
その他	2,716	3,496
営業外収益合計	7,639	9,703
営業外費用		
支払利息	2,546	2,491
支払保証料	460	1,294
その他	452	165
営業外費用合計	3,459	3,952
経常損失 (△)	△169,698	△113,154
税金等調整前四半期純損失 (△)	△169,698	△113,154
法人税、住民税及び事業税	7,090	7,090
法人税等調整額	△66,061	△40,174
法人税等合計	△58,971	△33,084
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△110,726	△80,069
四半期純損失 (△)	△110,726	△80,069

(四半期連結包括利益計算書)
(第 1 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月 30 日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△110,726	△80,069
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,990	△22,752
為替換算調整勘定	—	△244
その他の包括利益合計	△5,990	△22,997
四半期包括利益	△116,717	△103,067
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△116,717	△103,067

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第 1 四半期連結累計期間 (自平成23年 4 月 1 日 至平成23年 6 月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	首都圏	東日本	西日本	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,739,083	917,616	781,001	4,437,700	55,875	4,493,575
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,960	954	300	4,214	49,589	53,804
計	2,742,044	918,570	781,301	4,441,915	105,464	4,547,380
セグメント利益又は損失 (△)	△111,545	△75,133	20,259	△166,419	△9,323	△175,742

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益又は損失 (△)	金額
報告セグメント計	△166,419
「その他」の区分の利益	△9,323
セグメント間取引消去	198
全社費用 (注)	1,665
四半期連結損益計算書の営業損失 (△)	△173,878

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費、予算と実績の調整差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第 1 四半期連結累計期間（自平成24年 4 月 1 日 至平成24年 6 月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	首都圏	東日本	西日本	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2, 249, 883	901, 806	806, 066	3, 957, 755	54, 050	4, 011, 806
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5, 272	73	300	5, 646	57, 648	63, 294
計	2, 255, 155	901, 879	806, 366	3, 963, 401	111, 698	4, 075, 100
セグメント利益又は損失（△）	△154, 153	△5, 762	49, 752	△110, 163	656	△109, 507

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益又は損失（△）	金額
報告セグメント計	△110, 163
「その他」の区分の利益	656
セグメント間取引消去	487
全社費用（注）	△9, 886
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△118, 905

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費、予算と実績の調整差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。